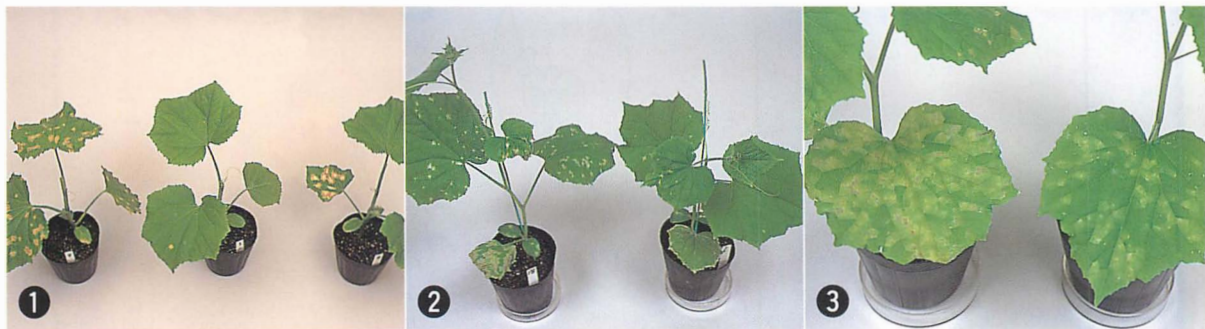


農薬による植物の全身的病害抵抗性の誘導

(中澤靖彦氏原図、本文5ページ参照)



①CGA245704によるキュウリの炭そ病に対する全身抵抗性誘導

第1葉をCGA245704 10 ppm液に30秒間浸漬処理し、7日後に全身に炭そ病菌を噴霧接種した。写真は接種10日後の発病状況。

左：無処理、中：CGA245704 10 ppm処理、右：炭そ病菌前接種による生物的抵抗性誘導

②マンゼブによるキュウリの炭そ病に対する全身抵抗性誘導

第1葉をマンゼブ7500 ppm液に30秒間浸漬処理し、7日後に全身に炭そ病菌を噴霧接種した。写真は接種10日後の発病状況。

左：無処理、右：マンゼブ7500 ppm処理

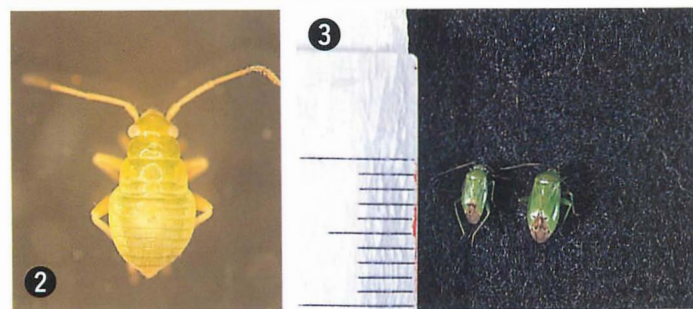
③マンゼブによるキュウリのべと病に対する全身抵抗性誘導

第1葉をマンゼブ7500 ppm液に30秒間浸漬処理し、7日後に全身にべと病菌を噴霧接種した。写真は接種7日後の発病状況。

左：無処理、右：マンゼブ7500 ppm処理

コアオメクラガメによるオウトウの被害と防除対策

(渡辺和弘氏原図、本文14ページ参照)



①ヨモギの茎に産み込まれた卵

(左：茎表面、中：茎断面、右：卵)

②コアオメクラガメ幼虫

③コアオメクラガメ成虫 (左：雄、右：雌)

④コアオメクラガメによるオウトウの被害

(左：葉の被害、右：果実の被害)

⑤クサガキカメムシによるオウトウの被害

